

婚活支援事業に対する市民アンケート  
調査の結果について

平成26年9月

長野市



# 目 次

1. 調査の概要	3
(1) 調査の目的	3
(2) 調査対象	3
(3) 標本の抽出	3
(4) 標本総数	3
(5) 調査方法	3
(6) 調査期間	3
(7) 回収結果	3
(8) 集計方法	3
(9) 調査項目	4
(10) 報告書の見方	4
2. 調査結果の考察	5
資料編	16



# 1. 調査の概要

## (1) 調査の目的

婚活や結婚などに関する意見を把握し、結婚を望む独身者を支援する婚活事業に反映させるため。

## (2) 調査対象

20歳以上44歳以下の市民

## (3) 標本の抽出

住民基本台帳（平成26年8月1日現在）からの等間隔無作為抽出

## (4) 標本総数

男女各1,500名

## (5) 調査方法

返信用封筒を同封した、質問票送付によるアンケート調査方式

## (6) 調査期間

平成26年8月22日（金）から9月2日（火）まで

## (7) 回収結果

有効（送達）標本数	3,000 通
無効（未送達、返送）標本数	4 通
回収標本数	1,303 通
回収率	43.4%

## (8) 集計方法

電子計算機による集計（委託）

## (9) 調査項目

### ①回答者の属性

性別  
年齢  
住まい  
職業  
最終学歴  
長野市にお住まいの期間  
生まれたところ  
現在の家族構成  
未既婚  
子どもの数、年齢

### ②設問テーマ

結婚に関する意識  
結婚に至った経緯  
未婚者の結婚に対する意識  
婚活への取り組みについて

## (10) 報告書の見方

- ①調査結果の数値は、原則として百分率で表記した。百分率の値は、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点第1位まで表記している。従って、内訳を合計しても100%に合致しない場合がある。
- ②アンケートへの回答は、単数回答と複数回答を求めた設問があり、複数回答を求めた設問では、比率の合計が100%を上回る場合がある。
- ③属性別の結果については、特徴的なもの、資料として重要と思われるものについて分析した。なお、属性別にみた図表では、不明サンプルを表示していないため、標本数の合計が全体の標本数と異なる場合がある。
- ④設問中の選択肢の文字数が多いものについては、本文中や図表中において、便宜上短く省略している場合がある。
- ⑤本文中で参考としている国の調査は、平成25年3月に実施されている、厚生労働省により進められた「少子高齢社会等調査検討事業報告書（若者の意識調査編）」による。

## 2. 調査結果の考察

### (1) アンケート調査結果からの考察

#### ①結婚に対する考え方

20歳から44歳までの若い世代が結婚の良い点をどのように考えているかについては、問7より、「自分の子どもや家庭を持てる」(43.8%)を第1位に選んだ方が約4割を超え最も多くなる。一方、国の同様の調査では、「精神的な安らぎの場が得られる」(29.4%)を第1位に選んだ方が約3割、続いて「自分の子どもや家族を持てる」(27.8%)となる。

結婚すると自分の生活がどのように変わるのかという点については、問8より、「パートナー、家族のことを考える必要がある」という回答が、既婚者(70.6%)、未婚者(62.2%)ともいずれも最も多くなる。その一方で、既婚の方は、「家事や育児の時間が増えると思う」(59.4%)が、未婚の方は「自分のやりたいことができなくなる・制限されると思う」(50.9%)が、2番目に多い回答となる。

これらのことから、長野市の若い世代は、家族志向が強いと考えられる。また、結婚の良い点は、家族を持つことであると理解しながら、未婚者は、結婚することにより自分自身の行動に制約が増えることについて危惧していると考えられる。

#### ②結婚相手に対する考え方

結婚を考える相手については、問9より、「一緒にいて楽しい」(77.1%)という回答が最も多い。既婚者と比較して未婚者の回答が多い項目としては、「お互いにパートナーとして尊敬できる」(57.3%)、「料理や家事が得意」(18.6%)となる。

相手の収入に対する希望については、問6より、男性では「こだわらない」(40.4%)という回答が最も多い。一方、女性では「自分より相手の方が多くの方が良い」(56.7%)が最も多くなる。しかし、「特に考えたこともない」(16.5%)、「こだわらない」(11.4%)という女性の回答合計も約3割となる。

実際に結婚されたパートナーが、自身の条件と合っていたかについては、問13より、「自分の条件、希望にはほぼ合っている」(44.3%)という回答が最も多い。一方、「自分の条件、希望に全く合っている」(12.6%)という回答は約1割となる。また、「自分の条件、希望とはやや違う点がある」(22.6%)という回答も約2割ある。

これらのことから、一緒にいて楽しい家庭を築けることが結婚相手の一番の条件であるものの、実際に結婚をしたパートナーは、自分の希望や条件とはやや異なる点もあることが分かる。

### ③結婚を意識するとき、きっかけ

結婚を意識する場面については、問3より、既婚者は「お付き合いしている人と一緒にいるとき」(61.9%)という回答が約6割と最も多い。一方、未婚者は「同世代の結婚を聞いたとき」(40.1%)という回答が約4割と最も多くなる。また、「特に感じない」(23.9%)という回答も約2割あり、意識しないようにしている未婚者も一定数いるといえる。

親や親戚から結婚を勧められることについては、問12より、「親や親戚は、そんなものだと思っている」(41.9%)が最も多い。既婚者(44.7%)も、未婚者(36.7%)でも、最も多い回答となる。

親や親戚から、何か結婚について言われているかについては、問1より、「特に言われることはない、もしくは、特に言われたことはない」(61.9%)と最も多くなる。一方、未婚者では、「まだ結婚しないの?」(36.2%)という回答も約4割となっている。

最終的に結婚を決めた理由については、問14より、「年齢的に、適当な時期だと感じたから」(55.7%)という回答が、約6割と最も多い。次に、「できるだけ早く、一緒に暮らしたかったから」(35.6%)となる。

国との同様の調査と比較すると、国の調査では「年齢的に、適当な時期だと感じたから」(49.5%)が約5割と最も多いものの、長野市の場合と比べると回答割合がやや少ない。2番目に多い回答も、「できるだけ早く、一緒に暮らしたかったから」(29.2%)となるものの、同様に長野市の場合よりもやや少ない。

これらのことから、結婚を意識する場面としては、同世代の結婚やお付き合いしている人と一緒にいる場面が多いものの、親や親戚など、周囲から結婚を促されることは、多くないと考えられる。また、結婚を決める理由としては、自身の年齢や一緒に暮らしたいという思いが強くなるなどとなり、経済的な理由などは決め手とならないといえる。

### ④結婚相手との出会い

結婚の相手となる方と出会う機会については、問10より、未婚者では「まったくない」(45.4%)という回答が約4割と最も多い。一方、既婚者では、「少しある」(34.4%)、「時々ある」(32.1%)と7割近い方が、何らかの機会があったと回答している。

どのような場で出会いたいかについては、問11より、「友人や知人の紹介」(55.1%)という回答が最も多い。未婚者では、「趣味のサークルなど」(42.0%)という回答が2番目に多くなる。一方、既婚者では、「友達との合コンや仲間づくり」(44.0%)、「同じ会社、勤め先」(42.7%)という回答が2番目、3番目に多く、「趣味のサークルなど」(39.6%)よりも多い回答となる。

実際に結婚したパートナーとの出会いは、「同じ会社、勤め先」(26.9%)という回答が約3割と最も多い。次に、「友人や知人の紹介」(22.3%)、「友達との合コンや仲間づくり」(15.4%)と続いている。

これらのことから、結婚相手との出会いは、積極的に、友達との合コンや仲間づくりを進めるとともに、職場など、身近なところにも出会いの場があると考えることが重要と考えられる。



## ⑤結婚する時期

いつまでに結婚したいのかという希望については、問4より、「25歳から29歳」（44.4%）という回答が最も多い。既婚者、未婚者とも、最も多い回答となるが、未婚者（26.1%）では約3割と、既婚者（53.7%）と比べると、少ない割合となる。また、未婚者では、「30歳から34歳」（23.4%）との回答も約2割あり、結婚を希望する年代がやや高い傾向にあるといえる。

実際に結婚をされた年代をみると、属性の9の質問より、「25歳から29歳」（49.3%）という回答が最も多い。次いで、「30歳から34歳」（22.3%）、「20歳から24歳」（18.3%）と続いている。結婚を希望していた年代と比較すると、男性は希望した年代で結婚できている傾向にあるものの、女性では、結婚を希望する年代が30代以上では、やや希望の年代よりも遅れる傾向にあるといえる。

これらのことから、結婚する時期については、20代で結婚をしたいと考えている方は、20代で結婚する場面が多いものの、30代前半での結婚を希望していた場合は、結婚時期が遅くなる傾向にあるといえる。また、結婚を希望する時期を特に考えていない場合も、結婚の時期が遅くなる傾向にある。

## ⑥未婚者の結婚に対する希望

現在の未婚の方の結婚に対する希望としては、問16より、「ぜひ、したいと思っている」（32.6%）という回答が最も多い。「結婚するつもりはない」（3.4%）という回答は少なく、結婚したいという方がほとんどといえる。一方、年代層が高くなると、「ぜひ、したいと思っている」という回答割合が少なくなる傾向にある。

このことから、ほとんどの方は、結婚をしたいと考えているものの、年齢が高くなると結婚に対する意識が弱まる傾向にあることが分かる。

## ⑦未婚の理由

現在、未婚である理由としては、問19より、「適当な相手にめぐり合わないから」（33.9%）という回答が第1位として最も多い。男性（29.6%）も、女性（38.0%）も最も多い回答となる。一方、2番目に多い回答としては、男性では「経済的に余裕がないから」（17.0%）となり、女性では「今は、仕事（または学業）に打ち込みたいから」（15.7%）となる。

国との同様の調査と比較すると、国の調査では「結婚するにはまだ若過ぎるから」（25.3%）という回答が最も多い。次に、「適当な相手にめぐり合わないから」（20.4%）となる。一方、「今は、仕事（または学業）に打ち込みたいから」という回答は、国の調査では5番目に多い回答となり、回答割合も7.4%と少なくなる。

独身でいることに不便・不安を感じているかについては、問20より、「将来のことを考えるとき」（50.7%）という回答が最も多い。次に、「特に不便を感じない」（40.4%）となる。男性、女性とも同様の傾向にある。

これらのことから、未婚の理由としては、適当な相手にめぐり合わないからといえるものの、現状については、特に不便を感じず、将来のことを考えると、結婚をしたいと考えているということが分かる。

## ⑧未婚者の婚活に対する意識

未婚者の婚活の状況については、問17より、「特に、婚活はしていない」（81.2%）という回答が約8割と最も多い。年代層が高くなるにつれ、「現在している」という回答は増える傾向にあるものの、その割合は、1割程度となる。

現在、お付き合いしている方はいるかについては、問18より、「特に、お付き合いしている人はいない」（68.8%）が最も多くなる。20代から34歳までの年代では、「結婚を前提としたお付き合いをしている」、「お付き合いをしている人はいるが、結婚するかはわからない」という回答合計は約3割となる。

今後、お見合いや結婚相手の紹介を受けてみたいかについては、問21より、「受けてみたいと思わない」（31.4%）という回答が最も多い。一方、「ぜひ受けてみたい」（9.2%）、「受けてみても良いと思う」（27.5%）という回答合計も約3割となる。

これらのことより、現在未婚の方は、積極的に婚活には取り組んでいないことが分かる。その一方で、お付き合いをしている方も3割近くとなり、一定の取り組みをしているものの、お見合いや結婚相手の紹介も受けてみても良いと思っている方も3割ほどとなり、周囲から結婚を促して欲しいという気持ちがあると思われる。

## ⑨婚活セミナーへの希望

長野市が取り組む婚活セミナーへの希望としては、問22より、「お互いを知る機会があること」（54.0%）という回答が最も多い。次に、「友達と一緒に参加しやすいこと」（51.3%）となる。一方、未婚者、既婚者とも、「お互いを知る機会があること」、「友達と一緒に参加しやすいこと」という回答が、1番目、2番目に多い回答となる。しかし、3番目に多い回答は、未婚者では「相手の考えや行動が分かる内容」（40.8%）となり、既婚者では「スポーツを一緒にするもの」（42.8%）と異なる。

このことから、婚活セミナーについては、友達と気楽に参加できるテーマを一番望まれていると考えられる。

## (2) 婚活に関する考察

### ①クロス集計からの考察

- 未婚者の交際率は低い（表1）ものの、結婚願望は高く（表2）、自然な出会いの中での結婚（表3、表4）を望んでいる。
- 自然な出会いが、結婚を意識するものとなるためには、周囲の人たちの暖かな応援が必要となる。同世代や友人など、身近な結婚の話題の提供などにより、出会いの場や結婚を意識させることが重要といえる（表5）。
- 出会いの場が無いと思っていた方も（表6）、身近な交流の中で結婚相手を見つけることができている（表7）。結婚相手の候補者は、身近な中にいると考えられる。
- 結婚を決める一番のきっかけは、収入などの経済的要因でなく、自分自身が結婚することを自然だと感じたときといえる（表8）。
- 結婚適齢期という言葉もあるが、結婚時期が適齢期だっと思っていた方の結婚年齢には幅がある（表9）。実際には、結婚したいときが結婚の適齢期といえる。

## ②未婚者の婚活に関する動向

未婚者で、現在お付き合いしている方がいるかどうかを調べると、「おつきあいしている人はいるが、結婚はしないと思う」、「特に、お付き合いしている人はいない」という方が約7割、310人となる（表1）。

表1 未婚者における、現在のお付き合い状況（問18）

			①結婚を前提としたお付き合いをしている	かはわからない ②お付き合いしている人はいるが、結婚する人はいないと思う	③お付き合いしている人はいるが、結婚はしない	④特に、お付き合いしている人はいない	⑤その他	無回答	合計
全体	回答	53	63	10	300	2	8	436	
	割合	12.2%	14.4%	2.3%	68.8%	0.5%	1.8%	100.0%	
性別	男性	回答	25	24	3	147	2	5	206
		割合	12.1%	11.7%	1.5%	71.4%	1.0%	2.4%	100.0%
	女性	回答	28	39	7	152	0	3	229
		割合	12.2%	17.0%	3.1%	66.4%	0.0%	1.3%	100.0%

この310名のうち、結婚に関する意思を調べると、「ぜひ、したいと思っている」、「できれば、したいと思っている」、「相手を見つけることができればしたい」、「特に意識していない」という結婚をする意思があると考えられる方は約9割、269人となる（表2）。このことから、結婚に対する願望は高いことがわかる。

表2 未婚者で特定の方とお付き合いしていない方の結婚に対する意識（問16）

			①ぜひ、したいと思っている	②できれば、したいと思っている	③相手を見つけることができればしたい	④特に意識していない	⑤何ともいえない	⑥結婚するつもりはない	⑦その他	無回答	合計
全体	回答	84	79	86	20	22	14	1	4	310	
	割合	27.1%	25.5%	27.7%	6.5%	7.1%	4.5%	0.3%	1.3%	100.0%	
性別	男性	回答	39	35	44	8	12	10	1	1	150
		割合	26.0%	23.3%	29.3%	5.3%	8.0%	6.7%	0.7%	0.7%	100.0%
	女性	回答	45	44	41	12	10	4	0	3	159
		割合	28.3%	27.7%	25.8%	7.5%	6.3%	2.5%	0.0%	1.9%	100.0%

結婚の意識があり、特定の方とお付き合いしていない方の婚活状況を調べると、「特に、婚活はしていない」という回答が約8割、228人となる（表3）。このことから、積極的に婚活をしていないことがわかる。

表3 結婚の意思があり、特定の方とお付き合いしていない方の婚活状況（問17）

			①現在している	②以前は婚活をしていたが、現在はしていない	③特に、婚活はしていない	④何ともいえない	⑤その他	無回答	合計
全体	回答		13	14	228	11	2	1	269
	割合		4.8%	5.2%	84.8%	4.1%	0.7%	0.4%	100.0%
性別	男性	回答	5	4	109	6	2	0	126
		割合	4.0%	3.2%	86.5%	4.8%	1.6%	0.0%	100.0%
	女性	回答	8	10	118	5	0	1	142
		割合	5.6%	7.0%	83.1%	3.5%	0.0%	0.7%	100.0%

特に婚活をしていない方がどのような出会いの場を希望しているかを調べると、「友人や知人の紹介」、「趣味のサークルなど」、「友達と合コンや仲間づくり」、「同じ会社、勤め先」、「学校、同窓会など」が上位5項目となる（表4）。このことから、身近で、自然な出会いを求めていることがわかる。

表4 特に婚活をしていない方の出会いの場の希望（問11、上位5項目）

			④友人や知人の紹介	①趣味のサークルなど	②友達と合コンや仲間づくり	⑦同じ会社、勤め先	⑥学校、同窓会など	対象
全体	回答		135	98	69	66	51	228
	割合		59.2%	43.0%	30.3%	28.9%	22.4%	-
性別	男性	回答	71	49	34	28	24	109
		割合	65.1%	45.0%	31.2%	25.7%	22.0%	-
	女性	回答	63	48	35	38	27	118
		割合	53.4%	40.7%	29.7%	32.2%	22.9%	-

結婚の意思がある未婚者が結婚を意識するときを調べると、「同世代の結婚を聞いたとき」、「友達の前で結婚したとき」という回答が約4割となる（表5）。このことから、結婚の話題が、自分と同世代であるか、友人など身近な場合に、結婚を意識していることがわかる。

表5 結婚する意識のある未婚者にとっての結婚を意識するとき（問3、上位5項目）

			② 同世代の結婚を聞いたとき	① 友達の結婚式に出席したとき	⑧ 結婚したいという年齢に近づいたとき	⑨ 特に感じない	③ 結婚した友達の家庭に遊びに行ったとき	対象
全体	回答		122	98	67	58	38	269
	割合		45.4%	36.4%	24.9%	21.6%	14.1%	-
性別	男性	回答	51	43	31	31	12	126
		割合	40.5%	34.1%	24.6%	24.6%	9.5%	-
	女性	回答	70	55	36	27	26	142
		割合	49.3%	38.7%	25.4%	19.0%	18.3%	-

### ③既婚者にとっての出会いの場

既に結婚をしている方が、結婚をする前に出会いの場をどのように考えていたかを調べると、「まったくない」と考えていた方が約1割、107人となる（表6）。

表6 既婚者にとっての結婚相手との出会いの場（問10）

			① まったく ない	② 少し ある	③ 時々 ある	④ 頻繁 にある	⑤ 何とも 言えない	⑥ その他	無 回答	合 計
全体	回答		107	286	272	50	102	6	1	824
	割合		13.0%	34.7%	33.0%	6.1%	12.4%	0.7%	0.1%	100.0%
性別	男性	回答	49	99	85	14	33	3	0	283
		割合	17.3%	35.0%	30.0%	4.9%	11.7%	1.1%	0.0%	100.0%
	女性	回答	58	187	187	35	68	3	1	539
		割合	10.8%	34.7%	34.7%	6.5%	12.6%	0.6%	0.2%	100.0%

この出会いの機会がまったくなかったと回答した既婚者の出会いの場を調べると、「友人や知人の紹介」、「友達との合コンや仲間づくり」という回答が多い（表7）。このことから、出会いの場がまったくないと思っても、身近なところに結婚相手がいたことがわかる。

表7 既婚者で出会いの場がまったくないと答えた方のパートナーと知り合った場所（問15、上位5項目）

			紹介	④ 友人や 知人の や仲間 づくり	② 友達と 合コン	め 先	⑦ 同じ 会社、 勤 など	⑥ 学校、 同窓 会	⑤ お見 合い	対 象
全体	回答		31	22	14	10	7	107		
	割合		29.0%	20.6%	13.1%	9.3%	6.5%			
性別	男性	回答	15	10	6	2	4	49		
		割合	30.6%	20.4%	12.2%	4.1%	8.2%			
	女性	回答	16	12	8	8	3	58		
		割合	27.6%	20.7%	13.8%	13.8%	5.2%			

#### ④結婚を決めたきっかけ

結婚を決めた直接のきっかけを調べると、「年齢的に、適当な時期だと感じたから」、「できるだけ早く、一緒に暮らしたかったから」という回答が上位2項目となる（表8）。経済的な理由は、上位5項目に入らなかった。このことから、収入などの経済的な理由が、結婚の直接のきっかけとなっていないことがわかる。

表8 最終的に結婚をきめた直接のきっかけ（問14、上位5項目）

			⑤年齢的に、適当な時期だと感じたから	④できるだけ早く、一緒に暮らしたかったから	⑥できるだけ早く子どもが欲しかったから	⑦子どもができたから	③自分または相手の仕事の事情	対象
全体	回答		476	305	140	97	96	824
	割合		57.8%	37.0%	17.0%	11.8%	11.7%	-
性別	男性	回答	154	126	40	28	29	283
		割合	54.4%	44.5%	14.1%	9.9%	10.2%	-
	女性	回答	321	178	99	69	67	539
		割合	59.6%	33.0%	18.4%	12.8%	12.4%	-

結婚を決めた直接のきっかけが、「年齢的に、適当な時期だと感じたから」という方の結婚年齢を調べると、24歳から33歳まで、なだらかなピークとなっている（図1）。このことから、適齢期は個人により異なり、自分自身が結婚したいと思ったときに適齢期と考えられる。

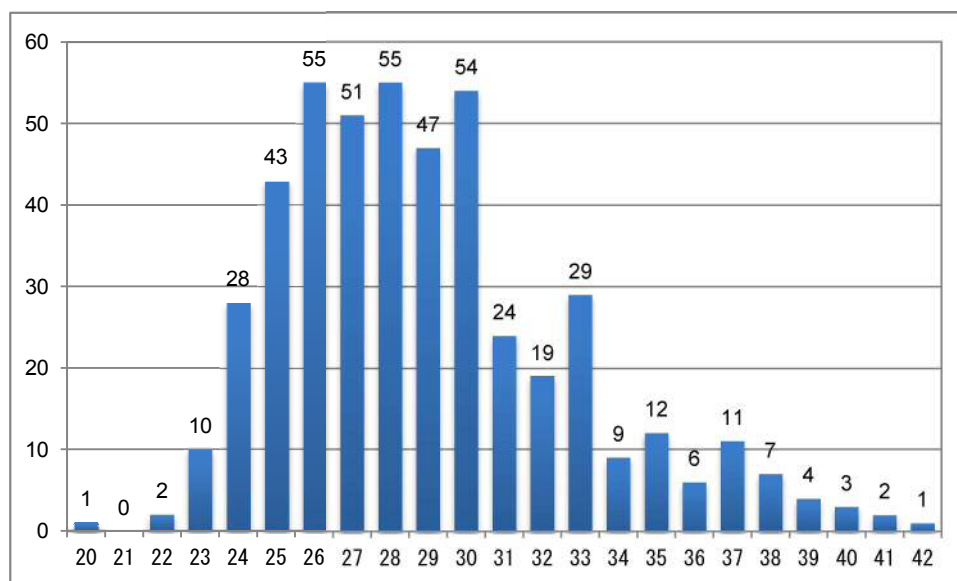


図1 年齢的に適当な時期と感じて結婚した方の年齢（属性9）



### (3) 婚活事業への取り組みに関する考察

アンケート調査からの考察を踏まえ、婚活事業への取り組み方法についての考察を行う。

#### ①婚活支援について

長野市の若い世代の方は、結婚に対しては前向きであるものの、積極的に婚活に取り組んでいないといえる。一方、実際に結婚をされている方は、身近なところで結婚相手に出会っている。

これらのことから、婚活という取り組みも重要であるが、もっと身近な出会いの中から結婚相手を見つけられるよう、周囲が暖かいな支援をするとともに、結婚を意識するよう同世代や友人の結婚などを伝えていくことも重要といえる。

#### ②婚活セミナーについて

婚活セミナーについては、結婚相手を見つけるためというような位置づけでなく、友達とも気軽に参加できる内容が求められていると考えられる。また、わいわいがやがやと楽しいだけでなく、お互いを知る、自分自身を磨くテーマが、好ましいと思われる。

長野市で取り組むべき婚活セミナーは、結婚相手をみつける場でなく、自分自身を磨く場、婚活をするために必要な知識や見識を高める場となることが重要といえる。

#### ③夢先案内人について

結婚する希望年代が高いと結婚が遅くなる、婚活には積極的でないなど、周囲の後押しが必要な方が多いと思われる。また、結婚というものに対する考え方を、身近な方々から教えてもらえると、現実的な結婚を考えられるともいえる。

結婚相手を紹介することは、結婚相談所などでも可能となるものの、積極的に婚活に取り組むよう促すことが重要といえる。お見合いをしても良いと思いながら、婚活を積極的にしていない現状から、地域の方が応援団となり、結婚の良さや婚活をすることの重要性を伝えていくために、夢先案内人を育成していくことが重要といえる。

# 資 料 編

平成26年8月22日

各 位

## 「結婚などに関する市民意識アンケート」ご協力のお願い

日頃、本市の市政運営にご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、本市では、今年度から結婚を望む独身者を支援する婚活支援事業をはじめました。

このアンケートは、市民の皆様から、婚活や結婚などに関するご意見をお聴きし、この事業の取り組みに反映させることを目的に、実施しております<sup>(※)</sup>。

この調査のまとめは、長野市個人情報保護条例に基づき、適正に処理されます。コンピュータにより統計的にデータ処理を行いますので、個人の秘密は守られます。また、この調査データは、他の目的で利用されることはありません。

お忙しいところ誠に恐れ入りますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

長 野 市

※平成26年8月1日現在、長野市の住民基本台帳に登録されている20歳以上44歳以下の市民の皆様から、3,000人の方を無作為に抽出し、送付しております。

### ご記入方法等について

- ☆ この「市民意識アンケート」は、あなた自身の率直な考えをお書きください。
- ☆ 選択肢は、あなた自身の考えに近いものをお選びください。  
なお「その他」に当てはまる場合は、( )内に具体的に記入してください。
- ☆ ご記入いただきましたアンケートは、同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずに最寄りの郵便局（ポスト）にご投函ください。

投函期限：平成26年9月2日（火）まで

- ☆ このアンケートについてのお問い合わせは、次へお願いいたします。

長野市 こども未来部 こども政策課

電 話：026-224-6796（直通）

Eメール：ko-seisaku@city.nagano.lg.jp

すべての方がお答えください。

回答されるあなた自身のことを教えてください。(該当する回答に○印)

(1) 性別 ① ( ) 男性 ② ( ) 女性

(2) 年齢 ( ) 歳【8月1日現在の年齢】

(3) お住まい (該当する地区名に○印)

- ① 第一 ② 第二 ③ 第三 ④ 第四 ⑤ 第五 ⑥ 芹田  
⑦ 古牧 ⑧ 三輪 ⑨ 吉田 ⑩ 古里 ⑪ 柳原 ⑫ 浅川  
⑬ 大豆島 ⑭ 朝陽 ⑮ 若槻 ⑯ 長沼 ⑰ 安茂里 ⑱ 小田切  
⑲ 芋井 ⑳ 篠ノ井 ㉑ 松代 ㉒ 若穂 ㉓ 川中島 ㉔ 更北  
㉕ 七二会 ㉖ 信更 ㉗ 豊野 ㉘ 戸隠 ㉙ 鬼無里 ㉚ 大岡  
㉛ 信州新町 ㉜ 中条

※地区名がわからない場合は、町名を記入してください ( )

(4) 職業

- ① ( ) 会社員 (事務系) ② ( ) 会社員 (技術系) ③ ( ) 会社員 (その他)  
④ ( ) 公務員 ⑤ ( ) 経営者・役員  
⑥ ( ) 自営業 ⑦ ( ) 専業主婦 (主夫) ⑧ ( ) パート・アルバイト  
⑨ ( ) 学生 ⑩ ( ) 無職 ⑪ ( ) その他 ( )

(5) 最終学歴

- ① ( ) 中学校 ② ( ) 高校 ③ ( ) 専門学校・専修学校  
④ ( ) 短大・高等専門学校 ⑤ ( ) 4年制・6年制大学  
⑥ ( ) 大学院 ⑦ ( ) その他 ( )

(6) 長野市にお住まいの期間

- ① ( ) 生まれてからずっと長野市に住んでいる  
② ( ) 長野市で生まれたが、一年以上、長野市を離れていたことがある  
③ ( ) 長野市生まれではないが、長野市に住んでいる  
④ ( ) その他 ( )

(7) 生まれたところ

- ① ( ) 長野市内 ② ( ) 長野市以外の県内市町村 ③ ( ) 長野県外

(8) 現在の家族構成

① ( ) 一人暮らし

家族など同居 (同居している方すべてに○印)

- ② ( ) 祖父 ③ ( ) 祖母 ④ ( ) 父 ⑤ ( ) 母  
⑥ ( ) 兄・姉 ⑦ ( ) 弟・妹 ⑧ ( ) 配偶者  
⑨ ( ) 子ども ( ) 人 ⑩ ( ) 孫 ( ) 人  
⑪ その他 ( )

(9) 現在、結婚をしていますか。

- ① ( ) 既婚 → 結婚された時の年齢 ( ) 歳  
② ( ) 未婚  
③ ( ) 離別・死別

(10) 現在、お子さんはいらっしゃいますか。いらっしゃる場合は、お子さんの人数と年齢をお答えください。

お子さんの人数 ( ) 人

お子さんの現在の年齢【8月1日現在の年齢】

- ① 第1子 ( ) 歳 ② 第2子 ( ) 歳 ③ 第3子 ( ) 歳  
④ 第4子 ( ) 歳 ⑤ 第5子 ( ) 歳 ⑥ 第6子 ( ) 歳

結婚している、していないに関わらずお答えください。  
結婚されている方は、結婚する前の自分自身のことを思い出してお答えください。

問1 結婚に関して、親や親戚、地域の方から何か言われますか。もしくは、結婚する前に言われましたか。(該当項目すべてに○印)

- ① ( ) 特に言われることはない、もしくは、特に言われたことはない
- ② ( ) 「まだ結婚しないの？」
- ③ ( ) 「結婚はあわてなくてもいい」
- ④ ( ) 「無理に結婚はしなくてもいい」
- ⑤ ( ) 「結婚は大変だ」
- ⑥ ( ) 「結婚はいいものだ」
- ⑦ ( ) その他 ( )

問2 どのような結婚式・披露宴を挙げたいと考えていますか。結婚されている方は、どのような結婚式・披露宴を挙げましたか。(該当項目1つに○印)

- ① ( ) ホテルでの結婚式・披露宴
- ② ( ) 海外や国内のリゾートでの結婚式・披露宴
- ③ ( ) レストランなどで親しい友人などを招いた結婚式・披露宴
- ④ ( ) 二人と親族だけの結婚式・披露宴
- ⑤ ( ) 結婚式・披露宴は挙げない、挙げていない
- ⑥ ( ) 特に考えていない
- ⑦ ( ) その他 ( )

問3 結婚を意識するのは、どのような時ですか。結婚されている方は、どのような時でしたか。(該当項目すべてに○印)

- ① ( ) 友達の結婚式に出席したとき
- ② ( ) 同世代の結婚を聞いたとき
- ③ ( ) 結婚した友達の家庭に遊びに行ったとき
- ④ ( ) 婚活の話題をテレビや雑誌で見たとき
- ⑤ ( ) ひとりで食事をしているとき
- ⑥ ( ) 家族や周囲の人に結婚を勧められたとき
- ⑦ ( ) お付き合いしている人と一緒にいるとき
- ⑧ ( ) 結婚したいという年齢に近づいたとき
- ⑨ ( ) 特に感じない
- ⑩ ( ) その他 ( )

問4 いつまでに結婚をしたいと考えていますか。結婚されている方は、いつ頃までに結婚したいと思っていましたか。(該当項目1つに○印)

- ① ( ) 20歳から24歳までに結婚したい
- ② ( ) 25歳から29歳までに結婚したい
- ③ ( ) 30歳から34歳までに結婚したい
- ④ ( ) 35歳から39歳までに結婚したい
- ⑤ ( ) 40歳から44歳までに結婚したい
- ⑥ ( ) 44歳から49歳までに結婚したい
- ⑦ ( ) 特に年代は意識していない
- ⑧ ( ) 分からない
- ⑨ ( ) 今のところ結婚するつもりはない
- ⑩ ( ) その他 ( )

問5 「男性は外で仕事、女性は家で家事・育児」という考えを、どのように思いますか。  
(該当項目1つに○印)

- ① ( ) 全くその通りだと思う
- ② ( ) どちらかと言うと、その通りだと思う
- ③ ( ) どちらとも言えない
- ④ ( ) どちらかと言うと、その通りだと思わない
- ⑤ ( ) 全くそう思わない
- ⑥ ( ) 何とも言えない
- ⑦ ( ) その他 ( )

問6 結婚を考えると、相手の収入に対する希望はありますか。結婚されている方は、結婚をされる前にどのような希望がありましたか。(該当項目1つに○印)

- ① ( ) 特に考えたこともない
- ② ( ) こだわらない
- ③ ( ) 二人とも、同じ程度の収入で構わない
- ④ ( ) 自分より相手の方が多い方が良い
- ⑤ ( ) 自分より相手の方が多くても良い
- ⑥ ( ) 自分より相手の方が少ない方が良い
- ⑦ ( ) 自分より相手の方が少なくても良い
- ⑧ ( ) その他 ( )

問7 結婚の良い点は何だと思えますか。結婚されている方は、結婚されて良かったことは何ですか。最大の良い点(1番目)と第2の良い点(2番目)の2つを選んで番号をご記入ください。あてはまるものがない場合も、お気持ちに近いものを必ず2つお答えください。

- ① 経済的に余裕がもてる
- ② 社会的信用を得たり、周囲と対等になれる
- ③ 精神的な安らぎの場が得られる
- ④ 現在愛情を感じている人と暮らせる
- ⑤ 自分子どもや家族を持てる
- ⑥ 性的な充足が得られる
- ⑦ 生活上便利になる
- ⑧ 親から独立できる
- ⑨ 親を安心させたり周囲の期待にこたえられる
- ⑩ その他 ( )

1位/番目	
2位/番目	

問8 結婚すると、自分の生活はどのようになると思えますか。結婚されている方は、現状をお答えください。(該当項目すべてに○印)

- ① ( ) お互いに協力し合えるので、日常生活が楽になる
- ② ( ) これまで大変だと感じた事が、パートナーがいることで楽しく感じられる
- ③ ( ) 価値観の異なるパートナーと生活をともにすることが負担に感じる
- ④ ( ) 自分のやりたいことができなくなる・制限されると思う
- ⑤ ( ) 家事や育児の時間が増えると思う
- ⑥ ( ) パートナー、家族のことを考える必要がある
- ⑦ ( ) 働き方を考えなければならない
- ⑧ ( ) 自由に使えるお金が少なくなる
- ⑨ ( ) 特に変わらないと思う
- ⑩ ( ) 何とも言えない
- ⑪ ( ) その他 ( )

問9 結婚相手を決めるための条件はどのようなことですか。結婚をされている方は、結婚する前に抱いていた条件をお答えください。(該当項目すべてに○印)

- ① ( ) 一緒にいて楽しい
- ② ( ) 家事や子育てを分担してくれる
- ③ ( ) お互いにパートナーとして尊敬できる
- ④ ( ) 苦しいことがあっても支えあえる
- ⑤ ( ) 育った環境が似通っている
- ⑥ ( ) 収入が十分にある
- ⑦ ( ) 趣味が同じ
- ⑧ ( ) 料理や家事が得意
- ⑨ ( ) 自分を支えてくれる
- ⑩ ( ) 特に条件はない
- ⑪ ( ) その他 ( )

問10 普段の生活の中で、将来の結婚相手となるような方と出会う機会がありますか。結婚をされている方は、結婚される前の生活を思い出してお答えください。

(該当項目1つに○印)

- ① ( ) まったくない
- ② ( ) 少しある
- ③ ( ) 時々ある
- ④ ( ) 頻繁にある
- ⑤ ( ) 何とも言えない
- ⑥ ( ) その他 ( )

問11 将来の結婚相手となるような方に、どのような場で出会いたいと思いますか。結婚をされている方は、結婚される前どのように思っていたのかお答えください。

(該当項目すべてに○印)

- ① ( ) 趣味のサークルなど
- ② ( ) 友達と合コンや仲間づくり
- ③ ( ) 婚活パーティーやイベント
- ④ ( ) 友人や知人の紹介
- ⑤ ( ) お見合い
- ⑥ ( ) 学校、同窓会など
- ⑦ ( ) 同じ会社、勤め先
- ⑧ ( ) 仕事の取引先、関係先
- ⑨ ( ) 民間(NPO)結婚相談所
- ⑩ ( ) その他 ( )

問12 親や親戚から結婚を勧められることはどのように感じますか。結婚をされている方は、結婚される前のことを思い出してお答えください。(該当項目すべてに○印)

- ① ( ) 自分のことを心配してくれてありがたいと思う
- ② ( ) 親や親戚は、そんなものだと思っている
- ③ ( ) 結婚について話題にしてもらえる時が華だと思う
- ④ ( ) よけいなおせっかいだと思う
- ⑤ ( ) 結婚について、心配をかけて申し訳ないと思う
- ⑥ ( ) 結婚する、しないは、個人の問題だと思う
- ⑦ ( ) まわりから結婚のことを触れられると嫌な気持ちになる
- ⑧ ( ) 特に何も感じない
- ⑨ ( ) その他 ( )

ここからは、結婚されている方のみお答えください。  
結婚されていない方は、6ページの問16へ

問13 結婚をされたパートナーは、ご自身が考えていた結婚相手として抱いていた条件どおりでしたか。(該当項目1つに○印)

- ① ( ) 自分の条件、希望に全く合っている
- ② ( ) 自分の条件、希望にはほぼ合っている
- ③ ( ) 自分の条件、希望とはやや違う点がある
- ④ ( ) 自分の条件、希望とはかなり違う
- ⑤ ( ) 何ともいえない
- ⑥ ( ) その他 ( )

問14 あなたが最終的に結婚を決めたときの直接のきっかけは、何ですか。当てはまるものを最大の理由から順に2つまで選んで、○印をご記入ください。

- ① ( ) 結婚資金(挙式や新生活の準備のための費用)ができたから
- ② ( ) 収入や住居など、結婚生活のための経済的基盤ができたから
- ③ ( ) 自分または相手の仕事の事情
- ④ ( ) できるだけ早く、一緒に暮らしたかったから
- ⑤ ( ) 年齢的に、適当な時期だと感じたから
- ⑥ ( ) できるだけ早く子どもが欲しかったから
- ⑦ ( ) 子どもができたから
- ⑧ ( ) 友人や同年代の人の結婚
- ⑨ ( ) 親や周囲の方の勧め
- ⑩ ( ) その他 ( )

問15 あなたが結婚をしたパートナーとは、どこで知り合いましたか。(該当項目1つに○印)

- ① ( ) 趣味のサークルなど
- ② ( ) 友達と合コンや仲間づくり
- ③ ( ) 婚活パーティーやイベント
- ④ ( ) 友人や知人の紹介
- ⑤ ( ) お見合い
- ⑥ ( ) 学校、同窓会など
- ⑦ ( ) 同じ会社、勤め先
- ⑧ ( ) 仕事の取引先、関係先
- ⑨ ( ) 民間(NPO)結婚相談所
- ⑩ ( ) その他 ( )



ここからは、結婚していない方のみお答えください。  
結婚されている方は、7ページの間22へ

問16 今後、結婚をしたいと思えますか。(該当項目1つに○印)

- ① ( ) ぜひ、したいと思っている
- ② ( ) できれば、したいと思っている
- ③ ( ) 相手を見つけることができればしたい
- ④ ( ) 特に意識していない
- ⑤ ( ) 何ともいえない
- ⑥ ( ) 結婚するつもりはない
- ⑦ ( ) その他 ( )

問17 現在、婚活をしていますか。(該当項目1つに○印)

- ① ( ) 現在している(具体的に: )
- ② ( ) 以前は婚活をしていたが、現在はしていない
- ③ ( ) 特に、婚活はしていない
- ④ ( ) 何ともいえない
- ⑤ ( ) その他 ( )

問18 現在、お付き合いをしている方はいますか。(該当項目1つに○印)

- ① ( ) 結婚を前提としたお付き合いをしている
- ② ( ) お付き合いしている人はいるが、結婚するかはわからない
- ③ ( ) お付き合いしている人はいるが、結婚はしないと思う
- ④ ( ) 特に、お付き合いしている人はいない
- ⑤ ( ) その他 ( )

問19 現在、未婚の理由は何ですか。理由として当てはまるもののうち、最大のものから順に3つ選んで番号をご記入ください。

- ① 結婚するには、まだ若過ぎるから
- ② 結婚をする必要性を感じないから
- ③ 同棲のままで十分だから
- ④ 今は、仕事(または学業)に打ち込みたいから
- ⑤ 今は、趣味や娯楽を楽しみたいから
- ⑥ 独身の自由さや気楽さを失いたくないから
- ⑦ 適当な相手にめぐり会わないから
- ⑧ 異性とうまく付き合えないから
- ⑨ 経済的に余裕がないから
- ⑩ 結婚生活のための住居の目処が立たないから
- ⑪ 親や周囲が結婚に同意しない(だろう)から
- ⑫ 一生、結婚するつもりはないから
- ⑬ 特にない・わからない
- ⑭ その他 ( )

1位/番目	
2位/番目	
3位/番目	

問20 独身でいることで、不便・不安に感じることはありますか。(該当項目すべてに○印)

- ① ( ) 特に不便を感じない
- ② ( ) 特に不安を感じない
- ③ ( ) 食事をひとりで食べる時
- ④ ( ) 休日、遊びに行く機会がない時
- ⑤ ( ) 将来のことを考える時
- ⑥ ( ) うれしいことがあっても、一緒に喜んでくれる人が身近にいない時
- ⑦ ( ) つらいこと、苦しいことがあっても、相談できる相手がいない時
- ⑧ ( ) 経済的不安を感じた時
- ⑨ ( ) 体調をくずして寝込んだ時
- ⑩ ( ) その他 ( )

問21 今後、お見合いや結婚相手の紹介を受けてみたいと思いますか。

(該当項目1つに○印)

- ① ( ) ぜひ受けてみたい
- ② ( ) 受けてみても良いと思う
- ③ ( ) 何ともいえない
- ④ ( ) 受けてみたいと思わない
- ⑤ ( ) その他 ( )

ここから、すべての方がお答えください。

問22 長野市では独身者を対象とした婚活セミナーの開催を予定しています。

結婚に関するイベントとして、どのようなものなら参加したいと思いますか。

(該当項目すべてに○印)

- ① ( ) 自分自身のこと分かる内容  
自分自身の性格や行動の特徴、自分の良さを発見できるような内容
- ② ( ) 自分の地域のことがわかる内容  
自分の住んでいる地域の歴史などを、参加者と一緒に探訪する内容
- ③ ( ) お互いに、わいわいできる内容  
参加者と一緒に、ゲームやワークを通じて、楽しく、交流ができるような内容
- ④ ( ) 相手の考えや行動が分かる内容  
自分だけでなく、参加した他の人の性格や特徴、良さに気づくことができるような内容
- ⑤ ( ) ファッションなど、自分のためになる内容  
ファッションやメイク、趣味など、自分自身をより良くすることができる内容
- ⑥ ( ) スポーツを一緒にするもの  
フットサルやスキー・スノーボード、ボーリングなどスポーツを楽しむ内容
- ⑦ ( ) お互いを知る機会があること  
参加者同士が交流でき、どんな人か知る機会がある内容
- ⑧ ( ) 友達と一緒に参加しやすいこと  
一人ではなく、友達と一緒に気楽に参加できるような内容
- ⑨ ( ) その他 ( )

問23 婚活や結婚について、ご自由にご記入願います。

以上で、アンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。

ご記入いただきましたアンケートは、同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずに

平成26年9月2日(火)までに、最寄りの郵便局(ポスト)に、ご投函ください。

